

かつらぎみらいの森 アイデアコンペ

奈良県社会教育センター(まなびやの森・かつらぎ、かつらぎの森)施設活用に係る
デザインコンペティション

募集要項

令和 7 年 6 月

葛城市

- 【01】 本コンペティションの趣旨
- 【02】 本コンペティションの概要
- 【03】 コンペティションの形式と審査方法
- 【04】 スケジュール
- 【05】 審査委員会
- 【06】 応募資格他
- 【07】 応募登録方法
- 【08】 応募登録・資料ダウンロード先
- 【09】 応募図書及び提出先
- 【10】 選出方法
- 【11】 賞金
- 【12】 計画条件など
- 【13】 現地説明会等
- 【14】 失格要件
- 【15】 その他の規約
- 【16】 応募作品の取り扱いについて
- 【17】 経費負担について
- 【18】 受賞作品の取り扱い
- 【19】 質疑応答
- 【20】 個人情報の取り扱いについて

【01】本コンペティションの趣旨

奈良県葛城市に位置する「奈良県社会教育センター」は、奈良県が社会教育のための研修施設として1983（昭和58）年に開所し、多くの方々に親しまれてきました。しかしながら、施設の老朽化が進む中、利便性の低下により現状での維持管理が難しくなってきたことから令和3年4月より休館しております。この度、当該エリアの土地を含めた県有資産施設活用の検討を進めるにあたり、まちづくりへどのような活用方法があるのか、又、これからの環境社会に対してどの様に施設利用すべきかを広く公募し、その手掛かりになるべく、このアイデアデザインコンペティションを開催することとなりました。当地の豊かな自然環境を活かし、未来に向けてサステナブルな施設運用を図りながら、単なるコンセプトチュアルな概念を飛び越え、自然環境の利用、既存施設の活用を含め、創造性豊かで自由な提案を求めます。仮に今回ご提案のアイデアデザインに事業者がいた場合、実際のプロジェクト実現に向けて始動することも可能なものです。よって、事業者と共に応募することも可能です。環境負荷低減、既存ストックの利活用に向けて、イノベティブで創造性豊かな提案を求めます。現在、当該エリアは土地・建物とも奈良県が所有していますが、奈良県と葛城市が連携し、地域社会のため、将来のための活用法を検討しております。

【目指す施設像】

1. 地域活性化の拠点となる施設。
2. 既存ストックを有効活用した泊まれる場及び市民が憩える場の創出。
3. この場所の特性を活かした自然豊かな環境で非日常を楽しめる場づくり。
4. サステナブルで循環型社会の規範となるモデル。
5. 「道の駅かつらぎ」をはじめとする地域ネットワークに資する取組み。

この場所から「新しいモノ・コトが胎動するワクワク感」や「地産のマルシェ・食堂的な場所」・「時を忘れ自然を楽しめる非日常空間」を感じさせてくれるアイデアデザイン、この地の未来創造に溢れる又は豊かな提案を希望します。

【02】本コンペティションの概要

名 称 / かつらぎみらいの森 アイデアコンペ

(奈良県社会教育センター(まなびやの森・かつらぎ、かつらぎの森)施設活用に係るデザインコンペティション)

主 催 / 葛城市

協 力 / 奈良県・公益社団法人日本建築家協会近畿支部

運営事務局 / 葛城市・公益社団法人日本建築家協会近畿支部

【03】コンペティションの形式と審査方法

1. 2段階選定方法とします。
2. 1次審査では匿名審査し、2次審査進出者6点と入選者10点程度を選定します。
3. 2次審査では公開プレゼンテーションを行い、各賞を選びます。

【04】スケジュール

■ 公示	令和7年6月2日（月）～（葛城市・JIA 近畿 HP）
■ 募集要項の配布・応募登録開始	令和7年6月2日（月）～（葛城市 HP）
■ プレス発表	令和7年6月2日（月）（葛城市・奈良県）
■ 現地見学会	令和7年7月6日（日）（葛城市）
■ 質疑提出期限	～ 令和7年7月15日（火）17時まで
■ 質疑回答公布	令和7年7月31日（木）（葛城市 HP）
■ 応募登録締切	令和7年8月29日（金）17時まで
■ 応募作品の提出期限	令和7年9月30日（火） <u>17時必着</u>
■ 1次審査・結果発表	令和7年10月初旬 （1次審査通過者にメール+HPで1次通過者公表）
■ 2次審査・結果発表	令和7年11月2日（日） （葛城市にてプレゼン・即日決定・表彰式）

【05】審査委員会

審査委員長

松尾 和生 （公社）日本建築家協会副会長・近畿支部長

審査委員

阿古 和彦 葛城市長

倉方 俊輔 大阪公立大学大学院工学研究科 教授

岡田 早代 （公財）自然エネルギー財団 上級研究員

森田 昌司 （公社）日本建築家協会近畿支部 元奈良地域会長

中西富仁広 （公社）日本建築家協会近畿支部 本コンペ実行委員長

【06】応募資格他

応募者（個人又は複数人での応募の場合は代表者）は建築・まちづくりに関わる業務を志すもの(学生含む)、建築・まちづくりに関わる業務行うもの又は事業を行うもの。

【07】応募登録方法

令和7年8月29日（金） 17時までに応募登録フォームに入力して、応募者情報の応募登録を行ってください。複数人での応募の場合は、代表者を定め応募登録を行ってください。確認後、葛城市企画部企画政策課（運営事務局）より登録番号を電子メールで交付します。この登録番号は応募に当たって必要となりますので、各自記録し保存して下さい。

※ 応募者情報の登録後、1週間以上経っても運営事務局から登録番号メールが届かない場合は、運営事務局まで申し出ください。

【08】応募登録・資料ダウンロード先

↓応募登録フォーム

<https://a74a95e9.form.kintoneapp.com/public/form-oubotouroku>

↓資料ダウンロード

<https://www.city.katsuragi.nara.jp/soshiki/kikakuseisakuka/22/9596.html>



【09】応募図書及び提出先

■応募図書等の形式

応募図書は、A2サイズ用の紙1枚片面横使いにまとめ、のり付きスチレンボード 厚さ 5mm に貼付けて(アルミフレーム等は不要)提出して下さい。同時にPDF形式(データ容量10MB以内)のファイルを収めたCD-Rを提出して下さい。

応募図書右上の角、2cm×5cm(縦×横)の範囲内に運営事務局が発行した登録番号を記入してください。

応募図書等には、氏名、事務所名、ロゴ等、応募者個人を特定するものを記入することはできません。(特定するものを記入の場合は失格とします。)

■応募図書記載内容

提案内容を明快かつ具体的に表現するコンセプト・ダイアグラム・図面(全体配置図・平面図・立面図・断面図(図面縮尺自由))、パース、CG、模型写真などを適宜盛り込んで応募図書にまとめて下さい。

■提出方法

郵送(配達証明付)または宅配便(配達記録付)による送付。葛城市企画部企画政策課窓口に持参提出も可。

■提出期限

令和7年9月30日(火)17時まで(郵送等の場合は必着)。

■提出先

葛城市企画部企画政策課(運営事務局)
〒639-2195 奈良県葛城市柿本166番地
葛城市役所新庄庁舎3階
TEL.0745-44-5016

【10】選出方法

■ 1次審査（非公開審査）

審査委員会で2次審査に残る6点と入選案10点程度を選びます。審査対象は「【01】本コンペティションの趣旨」に示す「目指す施設像」を満たす魅力溢れる作品。

■ 2次審査（公開審査）

1次審査を通過した6点について1人（1グループ）10分の公開プレゼンテーション＋質疑5～10分を行います。

公開審査参加者および審査委員の前にて顕名で公開プレゼンテーションを行い、審査委員の質疑に答えて頂きます。終了後、審査を経て、各賞を選びます。

なお、公開プレゼンテーションはオンラインでのプレゼンも可能とする。

最優秀賞1点、優秀賞2点、佳作3点を即日決定します。

【11】賞金

最優秀賞1点／20万円

優秀賞2点／10万円

佳作3点／3万円

入選10点／賞状のみ

【12】計画条件など

当該地が所在する葛城市は、奈良盆地の南西部、奈良県の北西部に位置し、大阪市内から40分程度と良好なアクセス、緑豊かな里山の風景や日本最古の官道、国宝など古くから受け継がれる史跡、歴史遺産が数多く存在し、相撲発祥の地として地域固有の資源を活かした観光振興が図られてきました。平成28年には、南阪奈道路葛城ICに隣接した場所へ、大阪から奈良県中南和を訪れる際の道の駅として「道の駅かつらぎ」がオープンし、年間来客者数は100万人超え、5割が県外からの来訪と順調に推移しています。このような状況の下、自然あふれる県有資産をまちづくりへ有効活用し、関西圏からのアクセス抜群の葛城IC周辺エリアについて、行政と民間が連携することで、市内外からの集客が期待できる宿泊施設等の誘致と、道の駅等との連携を図り、新たな賑わいの拠点づくりを目指し、奈良県・葛城市のブランド向上とともに観光産業の確立及び他産業への波及を図ることができないか検討しています。なお、敷地は現在県有地ではありますが、事業計画によっては払い下げを行う場合もあります。

1、敷地条件

- (1)住所／奈良県葛城市寺口1096番地他
- (2)面積／約86,000㎡
- (3)区域区分／市街化調整区域（提案に対する法整備は行えるものとする）
- (4)その他／重点景観形成区域（二上山・葛城山地眺望地区）

2、建築条件

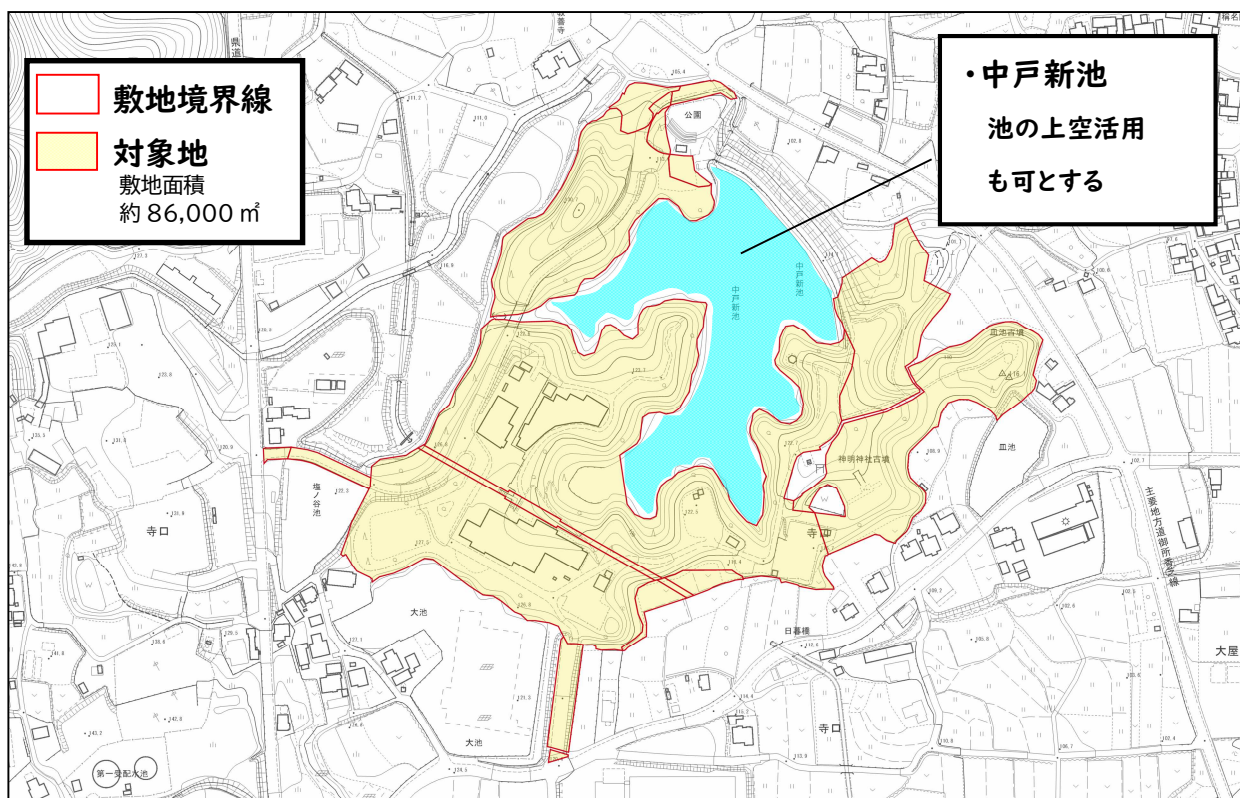
- (1)構造／自由
- (2)規模／自由
- (3)高さ／原則として最低地盤面から13m以下とすること

※各種資料は葛城市ホームページからダウンロードできます。

葛城市 HP

<https://www.city.katsuragi.nara.jp/soshiki/kikakuseisakuka/22/9596.html>





奈良県社会教育センター宿泊棟



奈良県社会教育センター本館棟



【13】現地見学会 7月6日（日）13:00～16:00

詳細別紙の通り／敷地内に駐車場あり

当日の質疑は受け付けません。質疑のある場合は質疑書を提出すること。

現地見学会の参加を希望される場合は7月4日（金）12時までに下記フォームから申込ください。

↓現地説明会申込フォーム

<https://a74a95e9.form.kintoneapp.com/public/form-genchisetsumeikai>

【14】失格要件

応募者、応募登録または応募図書が次の条件の一つに該当する場合には失格とすることがあります。

- ① 募集要項に適合しないもの
- ② 提出方法、提出先、提出期限に適合しないもの
- ③ 指定した様式および記載上の留意事項に示された条件に適合しないもの
- ④ 記載すべき事項の全部または一部が記載されていないもの
- ⑤ 虚偽の内容が記載されているもの
- ⑥ 第三者の著作権・意匠権を侵害する提案
- ⑦ 2次審査のプレゼンテーション以外の場において、直接・間接を問わず審査委員に本件に関する内容で接触した時
- ⑧ 前各号に掲げるもののほか、審査委員会において不適切と認められるもの

【15】その他の規約

- ① 応募者は応募時点で本要項の内容を受諾したものとみなします。
- ② 1次審査通過者は2次審査において作品ブラッシュアップは自由とします。
- ③ 1次審査及び2次審査結果について、異議申し立てはできません。
- ④ 本要項の事項に違反して応募した者は、受賞後であってもその受賞を取消す場合があります。

【16】応募作品の取り扱いについて

応募作品の著作権は応募者に帰属しますが、応募作品の展示、複製作成、ホームページへの掲載など本コンペティションの運営及び広報に関するものの使用の権利は葛城市が保有することとします。又、応募作品は返却いたしません。

応募作品を展示する場合は応募者の氏名を公開して行います。

【17】経費負担について

応募に際して発生した制作費、送料、税金、保険などの費用及び2次審査会場への交通宿泊費等、本コンペティションに関する一切の費用は応募者の負担とします。

【18】受賞作品の取り扱い

受賞作品のうち最優秀賞・優秀賞・佳作は、受賞者に事前の同意の上、事業化の際の参考資料として用いる可能性があります。ご理解の上、参加ください。なお、敷地は現在県有地ではありますが、事業計画によっては払い下げを行う場合もあります。

【19】質疑応答

質疑がある場合は、質疑内容入力フォームに記入して令和7年7月15日（火）17時までに提出してください。（電話対応は行いません）

回答は令和7年7月31日（木）に全質疑に対する回答を葛城市HPに掲載します。

なお、回答に対しての異議申し立ては受け付けませんので、ご了承ください。

↓質問フォーム

<https://a74a95e9.form.kintoneapp.com/public/form-shitsumon>

【20】個人情報の取り扱いについて

個人情報保護の観点から、本コンペを通じて収集した情報はコンペの実施にのみ利用いたします。なお、奈良県および公益社団法人日本建築家協会近畿支部に対してはコンペの実施に必要な範囲において、ご本人の許可なしに情報を提供する場合があります。

また、受賞者を除き、収集した情報が特定の個人を識別できる形で公開されることはありません。